

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
11	佐藤 菊乃（5）	<p>1. こども医療費無償化について</p> <p>本市では、こども医療受給者証を交付し、生まれてから高校3年生相当3月末まで、医療受診等の際、自己負担金として1か月に4回までは1回当たり500円、5回目以降無料としている。</p> <p>しかし、静岡県内においては無償化を実施している市町が大半で、現在なんらかの自己負担金を徴収している市町は、県内35市町のうち、わずか9市町であり、今後多くの市町が無償化・軽減化の方向である。</p> <p>全国的に見ても、医療費の無償化は子育て支援の標準的な施策となってきているが、本市において、こども医療費を無償化する予定はあるか。</p> <p>2. 子育て応援アプリ「はぐくむF U J I」について</p> <p>妊娠中から子育て期を通して使い続けられ、子育てに役立つ機能を搭載したアプリ「母子モ」の本市版「はぐくむF U J I」が導入され9か月ほど経過した。これについて、以下質問する。</p> <p>(1) これまでに何件ダウンロードされ、その件数は想定したとおりか。</p> <p>(2) 本アプリ内の「地域の子育て情報」の機能について、民間主催の各種イベント（相談会・体験会など）を実施者のおののが情報提供する方式で発信し、アプリ内の情報を充実させてはどうか。</p>	市長 及び 担当部長